

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	最新英語国事情				
担当者氏名	ビル ロッケンバッハ				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	3年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門応用-1 国際社会に貢献できる人材育成 ◎ 専門応用-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

様々な観点から、英語が公用語となっている国々の社会構造、歴史的背景、政治状況、日常生活における英語の位置づけ、その国や地域で話されている英語の特徴などを詳しく見ていく。

《テキスト》

使用しない。

《参考図書》

適宜紹介する。

《授業の到達目標》

英語国（圏）に関する深い幅広い知識と理解を身につける。

《授業時間外学習》

予習として、その授業のトピックとなる背景を調べておく。復習として、授業で使われる文章の単語の意味と各文の構成を確認する。

《成績評価の方法》

- ・ 授業への参加姿勢（出席回数・・・受験資格の決定：受講態度・・・20%）
- ・ 平常点（小テスト、提出物）・・・40%、 期末テスト・・・40%

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	英語国事情の探究	Course overview.
2	英語国事情の探究	UK (1)
3	英語国事情の探究	UK (2)
4	英語国事情の探究	USA (1)
5	英語国事情の探究	USA (2)
6	英語国事情の探究	Canada (1)
7	英語国事情の探究	Canada (2)
8	英語国事情の探究	Australia & New Zealand (1)
9	英語国事情の探究	Australia & New Zealand (2)
10	英語国事情の探究	India
11	英語国事情の探究	Singapore
12	英語国事情の探究	Philippines
13	英語国事情の探究	Europe
14	英語国事情の探究	Africa
15	まとめ	Course summary.